

看護の為の自然科学教育・生活科学教育の構築

【キーワード：『看護覚え書』、自然界、生活、教育】

領域・氏名

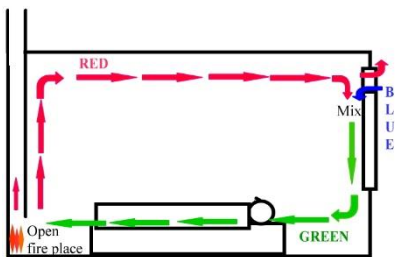
普遍（自然界と看護）准教授／ 小河一敏

概要

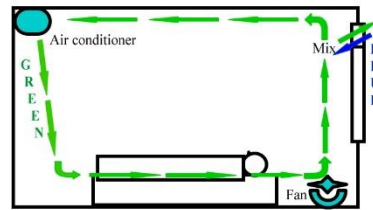
ナイチンゲール著『看護覚え書』を学生が理解できるための自然科学教育、体得できるための生活科学教育の構築がテーマです。

具体的な内容

『看護覚え書』第1章「換気と保温」の章でナイチンゲールが説く方法の根拠を、「伝導・放射・対流」という熱の伝わり方から説きました。19世紀英国の暖炉のある部屋の整え方を学ぶことで、学生は21世紀日本のエアコンのある部屋の整え方を考えます。



19C英国の部屋



21C日本の部屋

「住居の健康」「ベッドと寝具類」等々についても同様に学生がセルフケア能力を体得できる体系的な教育方法を構築しています。

「変化」では「窓の外を見たがった患者を背負って外を見せたため重病にかかった看護師」が紹介されています。学生が自身を傷めないため、ボディメカニクスの体系的な教育も実践しています。

Information (情報)

- 京都大学高等教育研究開発推進センターMOSTギャラリー
- 日本看護学教育学会第29回学術集会「看護ハナマル先生」
- 生活を体系的に学ぶための「『看護覚え書』に学ぶ生活科学ワークノート」「同ガイドブック【教員用】」を刊行